

別記様式3 (9関係)

ばれいしょ生塊茎加熱加工処理計画書

年 月 日

植物防疫（事務）所 支 所
出張所 植物防疫官 殿住 所
輸入者 氏 名

年 月 日 港入港 丸（号）積アメリカ合衆国産ば
れいしょの生塊茎については、下記のとおり加熱加工処理したいので計画書を提出
します。

なお、万一この計画を変更する場合は、必ず事前に届け出ます。

また、加熱加工処理を完了したときは、加熱加工処理実施記録表を提出します。

記

1 数 量 トン

2 加熱加工処理実施予定期間

年 月 日から 年 月 日まで

3 加熱加工処理施設の名称、所在地及び責任者名

4 加熱加工処理に関し留意すべき事項

- (1) 加熱加工処理は、薄切りしたばれいしょ生塊茎を摂氏130度以上の食用油に2分間以上浸漬して実施すること。
- (2) 加熱加工処理の過程で生ずるきょう雜物・残さは、加熱加工処理後直ちに焼却又はそれと同等の処理を行うこと。
- (3) 運搬及び加熱加工処理の過程で当該ばれいしょ生塊茎及びその残さが分散しないように適切な措置を講じるとともに、運搬終了後及び加熱加工処理終了後は、当該運搬用具、荷役道具及び場所を消毒・清掃し、荷こぼれは焼却又はそれと同等の処理を行うこと。
- (4) 災害その他の事由により当該ばれいしょ生塊茎に事故が生じたときは、遅滞なくその旨を植物防疫官に届け出ること。

別記様式4 (9関係)

(イ)

No.

ばれいしょ生塊茎輸入認可証明書

年 月 日
 植物防疫（事務）所
 支 所
 出張所
 植物防疫官

下記ばれいしょ生塊茎は、植物防疫法による検査を終了し、加熱加工処理することを条件に輸入認可したことを証明する。

記

- 1 積載船名
- 2 種類・名称
- 3 輸送方法の区別
- 4 案数・数量
- 5 検査年月日
- 6 荷送人住所氏名
- 7 荷受人住所氏名

(ロ)



備考

- (1) の所には、植物防疫所（支所又は出張所）の名称を記入する。
- (2) 数字は、検査月日を表すものとする。

別記様式5 (10関係)

ばれいしょ生塊茎隔離保管計画書

年 月 日

植物防疫（事務）所 (支 所
出張所) 植物防疫官 殿住 所
輸入者 氏 名

年 月 日 港入港 丸（号）で輸入したアメリカ合衆国産
ばれいしょ生塊茎 トンを下記計画によって、隔離保管したいので計画書を
提出します。

なお、万一この計画を変更する場合は、必ず事前に届け出ます。

記

1 当該ばれいしょ生塊茎の現在地及び保管状況

2 隔離保管を行う施設までの輸送方法、経路及び輸送期間（水路、陸路）

年 月 日から 年 月 日まで

3 隔離保管計画

隔離保管施設（倉庫名、倉庫番号、所在地）、保管数量、保管責任者等は別紙
のとおり

4 隔離保管期間

年 月 日から 年 月 日まで

5 輸送及び隔離保管に際して留意すべき事項

(1) 隔離保管施設への搬入が完了したときは、遅滞なく、当該施設の所在地における検疫を担当する植物防疫所（植物防疫事務所、支所及び出張所を含む。）の植物防疫官に対してばれいしょ生塊茎隔離保管届（別記様式6）を提出すること。

(2) 隔離保管施設への搬入、搬出その他運搬の際は、当該ばれいしょ生塊茎及びその残さが分散しないように適切な措置を講じるとともに、当該運搬及び荷役に使用した用具及び荷役場所を消毒・清掃すること。また荷こぼれ、残さは拾取り、焼却又はそれと同等の処理を行うこと。

(3) 当該隔離保管施設には、当該ばれいしょ生塊茎の輸送の用に供した本船の名称、コンテナ番号及びその搬入年月日並びに当該ばれいしょ生塊茎の保管数量を表示するとともに、他のばれいしょ生塊茎から隔離して保管すること。

(4) 当該隔離保管施設から当該ばれいしょ生塊茎を搬出する場合には、ばれいしょ生塊茎搬出計画書（別記様式7）を提出し、植物防疫官の確認を受けること。

(5) 災害その他の事故が生じたときは、遅滞なくその旨を植物防疫官に報告すること。

(6) 当該隔離保管施設から当該ばれいしょ生塊茎を搬出した後、残さは清掃後、焼却又はそれと同等の処理を行うこと。

(7) 前各号の事項を倉庫の責任者に確実に伝え、これを遵守させること。

別 紙

別記様式6 (10 関係)

ばれいしょ生塊茎隔離保管届

年 月 日

植物防疫（事務）所（
支 所
出張所） 植物防疫官 殿住 所
輸入者 氏 名

年 月 日 港入港 丸（号）で輸入したアメリカ
合衆国産ばれいしょ生塊茎 トンをばれいしょ生塊茎隔離保管計画書にし
たがって隔離保管したので届けます。なお、保管に当たっては、隔離保管計画書の
記載事項を遵守いたします。

別記様式7 (10関係)

ばれいしょ生塊茎搬出計画書

年 月 日

植物防疫（事務）所 支 所
出張所 植物防疫官 殿住 所
輸入者 氏 名

年 月 日 港入港 丸（号）で輸入したアメリカ合衆国産
 ばれいしょ生塊茎 トンについては 月 日付でばれいしょ生塊茎隔離保管計画書を提出したところですが、加工処理を行うため下記の計画により搬出するので計画書を提出します。

なお、万一この計画を変更する場合は、必ず事前に届け出ます。

記

- 1 当該ばれいしょ生塊茎の現在地及び保管状況
- 2 加工処理を行う施設までの輸送方法及び輸送期間（水路、陸路）
 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 搬出計画
 隔離保管施設（倉庫名、倉庫番号、所在地）、搬出数量、加熱加工処理施設、運搬責任者等は別紙のとおり
- 4 加熱加工処理計画書提出年月日（提出した計画書の写しを添付）
- 5 搬出に際して留意すべき事項
 - (1) 加熱加工処理施設への搬入が完了したときは、遅滞なく、当該施設の所在地における検疫を担当する植物防疫所（植物防疫事務所、支所及び出張所を含む。）の植物防疫官に届け出ること。
 - (2) 加熱加工処理施設への搬入その他運搬の際は、当該ばれいしょ生塊茎及びその残さが分散しないように適切な措置を講じるとともに、当該運搬及び荷役に使用した用具及び荷役場所を消毒・清掃すること。また、荷こぼれ、残さは拾取し、焼却又はそれと同等の処理を行うこと。
 - (3) 災害その他の事故が生じたときは、遅滞なくその旨を植物防疫官に報告すること。
 - (4) 当該隔離保管施設から当該ばれいしょ生塊茎を搬出した後、残さは清掃後、焼却又はそれと同等の処理を行うこと。

別紙

別記様式8 (13関係)

輸送計画書

年 月 日

植物防疫(事務)所(支所・出張所) 植物防疫官 殿

住 所
輸入者 氏 名

月 日 港入港 丸(号) 積みの貨物(海上コンテナー)のば
れいしょ生塊茎について、下記により陸路輸送して加熱加工したいので、申請します。
なお、万一この計画を変更する場合は、必ず事前に承認を得ます。

記

- | | | | |
|---|---|-------------|----|
| 1 陸路輸送を行う理由 | 数量 | 袋(箱) | kg |
| 2 品名 | | | |
| 3 コンテナー番号 | | | |
| 4 封印番号 | | | |
| 5 輸入検査後、再度封印する方法 | | | |
| 5 コンテナーの開口部を塞ぐ方法 | | | |
| 6 輸送期間 | 年 月 日 時 分から | 年 月 日 時 分まで | |
| 7 輸送経路(予備を含む複数経路) | (経路図を添付) | | |
| 8 輸送スケジュール(以下の情報を添付) | (各トレーラーごとに輸送担当者、輸送期間、往復回数、複数の車両を編成して走行する場合はその内容。また、輸入者の同行の有無を記載のこと) | | |
| 9 輸送責任者氏名・所属・電話 | | | |
| 10 輸送中の事故発生時における対応計画 | 別紙のとおり | | |
| 11 輸送に際して留意すべき事項 | | | |
| (1) 輸送を行う者に、輸送計画の内容、留意すべき事項を事前に周知・徹底させること。また、輸送計画書の写しを携行させること。 | | | |
| (2) 輸送を行う者に、輸送計画書に基づき指定施設までの運搬を安全かつ適切に行わせること。また、密閉型コンテナーの輸送中、安全に運搬されていることを確認させること。 | | | |
| (3) 輸入検査のために開扉された密閉型コンテナーについて、検査後、再度封印が適切になされていること。また、密閉型コンテナーの開口部が適切に塞がれていること。 | | | |
| (4) 輸入検査で生じる残さ等は清掃後、収集・密封され、陸路輸送に用いられる密閉型コンテナー内に搬入されていること。 | | | |
| (5) 事故等があったときは、遅滞なくその旨を出発地の植物防疫所に連絡すること。 | | | |
| (6) 事故等により、密閉型コンテナーが破損し、積載荷口が放出・散乱した場合にあっては、荷口が散乱した場所の範囲を確認し、植物防疫官に報告するとともに、直ちに荷口の全量を回収すること。また、植物防疫官から病害虫の分散を防止するための指示を受けた場合は、それに従い適切に対処すること。 | | | |

上記の計画により実施されたい。

年 月 日

植物防疫官 氏 名

別紙

輸送中の事故発生時における対応計画

1. 事故発生時における連絡体制

(1) 連絡を行う責任者の氏名、所属、連絡先等

(2) 連絡網（植物防疫所、輸入者、輸送業者等関係者間の連絡体制及び電話番号等）

2. 密閉型コンテナーが破損し、積載荷口が散乱した場合における対応（荷口の散乱場所に係る調査、散乱した荷口の回収等）計画

(1) 対応者の氏名、所属、事故発生時の役割

氏名	所属	事故発生時の役割
①		
②		
③		
④		
⑤		

注：責任者は①の欄にすること。

(2) 各対応者の待機場所、現場までの具体的な移動手段の確保状況（車両の台数、車両の待機場所等）

①の者：

②の者：

③の者：

④の者：

⑤の者：

(3) 荷口の散乱場所に係る調査に関する具体的対応

①の者：

②の者：

③の者：

④の者：

⑤の者：

(4) 散乱した荷口の回収及び保管に関する具体的対応

①の者：

②の者：

③の者：

④の者：

⑤の者：

(5) 事故発生時に使用する器具・器材の整備状況（器具・器材の種類、数量、保管場所等）